

～花と園芸療法で、皆さんの心を癒したい！～
竹中 伸枝さん(松前町)

竹中園芸 一次産業女子ネットワークさくらひめメンバー
からふるリーフ(生研G) 1978年生まれ
ホームページ <http://takenakaengei.web.fc2.com/>
ブログ <http://blog.goo.ne.jp/takenakaengei>



☆経営概況☆

両親と共に約50aの施設でシクラメン(8万鉢)を中心とした花きの生産に取り組んでいます。(パート6名、外国人実習生2人)

☆ここがポイント☆

■2代目ならではの強みを活かして生産拠点を拡大

私は2代目なので、もともと先代の使っていたハウスやボイラーなど機械類をそのまま引き継いで使えることができたので、比較的負担が少なく生産活動に打ち込むことができていると思います。また、外国からの研修生も受け入れています、本当に良く働いてくれます。

また、買ってくれた方からの口コミで知れ渡って、ハウスに直接買いに来てくれる人もいらっしゃって、知ってもらふことの大切さを感じています。

■ポップなどの工夫で、買いたいものとして見てもらえるように！

花自体が綺麗であることだけでなく、「差をつける」という意味で、ポップなどで花を紹介するときの見せ方などにもちょっとした工夫が必要だと思っています。売り方の工夫ひとつで、もっと収入を得ることも可能になると考えています。

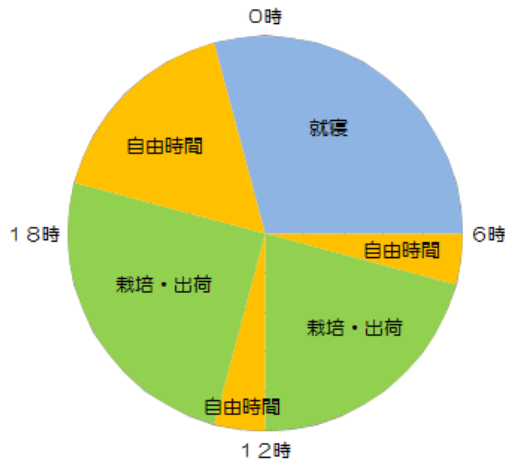


松山市内のデパートで
“さくらひめ”の鉢植えをPR
(さくらひめプロジェクト)



消費者に鉢植え体験を

【一日のライフスタイル】



【普段の生活について】

☆母の日のカーネーション、12月のシクラメンが出荷を迎える時は忙しく、それ以外の時には自由がきくので旅行に行ったりできます。

☆竹中農園の経営者として、鉢物栽培のほか、寄せ植え講習会に県内を忙しく飛び回っています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	パート等	従業員ができる作業時間で		休憩時間を		
← 栽培管理・出荷 →						
【普通期】	出荷や商	談で県外等	への出向く	時が楽しい休	日に	
← 栽培管理・出荷 →						→ 休日 →



からふるリーフ（生研 G）の仲間たちと、楽しく食育活動にも参加



幼稚園生に郷土料理を紹介

☆これからの夢や目指すもの☆

■園芸療法の資格を活かしていきたい！

今、生産活動と並行して行っている園芸療法の活動は、花を通じていろいろな癒しを人々に与えることができると思っています。今は、相手先の望むプログラムを作っ提供するという活動にとどまっていますが、余裕ができれば、福祉施設との連携、また運営に携われるようになるといいなと思っています。

☆メッセージ☆

■子育て中の女性は、「種」の部分？

子育て中の女性は、将来農作業をしっかりと行う上での大切な準備時間だと思っていますので、そのときに、いろいろと学ぶことが大切です。そして、その期間にしっかりと研修を受け、交流を重ねていくことは、種に水をあげるのと同じで、将来花開くための準備だと思います。研修の場などに出ていって、いろいろな方と出会い、繋がっていくことがとても大切になると思います。